

新型はもちろん、初代モデルのパーツ情報も満載

2021年6月10日発行・発売(3・6・9・12月の毎10日発行・発売)
第13巻3号通巻84号

ザッカー | 86&BRZマガジン

XaCAR 86 & BRZ magazine

初代モデルをブラッシュアップ
過給機装着や
足まわりを見なおす

Aut●Messe Web
<https://www.automesseweb.jp>



032

2021 Summer
[7月号]

SCOOP!

新型チューンドカー
最新情報

TUNED 86 & BRZ

新型GR86 & 新型BRZ ついに登場!





ブリッドがシートレールを進化させた!

BRIDE

既存のFGレールのグレードアップと
86&BRZ用に新規レールを追加する

©ブリッド ☎052-689-2611 <http://bride-jp.com>
写真●益田和久

みなさんは、スポーツシートを装着してみても、今ひとつポジションがしっくりこないという経験はないだろうか。車種によって異なるので、一概には言えないが、もしかしたらそれはシートレールが合っていないのかもしれない。既存のブリッド製のシートレールもじつは、ある程度妥協した上で販売している。それは1台のクルマに対して異なるさまざまな形状のブリッドシートを装着するという必要があるからだ。理想は各シートに対して、そのクルマにマッチするシートレールを用意することだが、そうするとシートレールが無

**シートレールの新常識!
過去のレールには戻れない**

限に必要となってくる。妥協というのは言葉が良くないが、ある程度許容される範囲を決めて、それぞれのシートをアジャストさせているというのが現状なのだ。

ストリート走行が中心となる場合は、これまで通りのシートレールで大きな問題はないのだが、コンマ何秒を詰める世界で戦うTGR86/BRZレースの場合、ここが適正化されるか否かということはタイムに大きく影響する。だからこそブリッドは、モータースポーツで戦うドライバーたちの声を反映して、シートレールを見なおすことにしたのだ。「シート剛性が高くなった今、一番進化させたいのがシートレールなんです。これまでは86&BRZ用とし



シートレールの前後に絶妙な角度をつけた補強バーが装着されている。これでシートレールの剛性は格段にアップする



既存のサイドレバータイプシートレールFG。左右セパレートタイプなので、どうしても剛性を出すことは難しい



セパレートタイプのFGを高剛性バーでつないだ進化型

左右分離式でサイドレバータイプのFGを補強バーでつなぎ、剛性を高めたモデル。FGよりも約5mmローポジションが狙える。ステアリングセンターを出しやすくなるのもポイントだ。保安基準適合レール



既存のフロントレバータイプFOよりも約25mmローポジションが狙えるLF。86&BRZ用として新に登場するシートレールだ。低さだけでなく、ステアリングセンターも出しやすい。保安基準適合レール

**新たなシートレールLF
さらなるローポジを狙う**

既存モデルと比較するとレールの高さが一目瞭然。左のモータースポーツ専用モデルは、約25mmも低くセットできる



初代モデルブラッシュアッププロジェクト | シート

て、サイドレバータイプFGとフロントレバータイプFOの2種類でカバーしていたのですが、新にフロントレバータイプでローポジションがつけれるLFを投入することに決めました。つまり、86 & BRZ用のシートレールは3種類になる予定です。また、サイドレバータイプのFGは左右をバーでつなぐ高い剛性のモデル（進化したFG）を投入していきます。どちらも新型86 & BRZの登場を見ながらラインアップさせていくつもりです。」と、ブリッドの高瀬嶺生社長。レールの種類が増えて、剛性アップやさらなるローポジションが狙えるというのは、ドライバーにとっては喜ばしいことである。

じつはTGR 86 / BRZレースで戦うふたりのドライバーには、すでに新型FG用シートレールをテストで試しており、感想をお聞きした。ともに剛性感が上がったことを高く評価しており、より細かなセッティングが可能になったと喜んでいて。神谷裕幸選手は、第2戦のFSWクラブマン・エキスパートクラスで優勝して実績も挙げている。

シートレールは半永久的に使えると思っっているかもしれないが、それは大きな間違い。とくにモータースポーツで使用していると、少しずつガタがでる。より緻密なセッティングを目指すのであれば定期的にシートレールも新しいものに交換するというのが、これからの新常識になるのかもしれない。

また、各チューナーが仕上げたGR 86を見ると、すでにブリッドシートが装着されている。正確な確認がとれているわけではないが、どうやら新型にもモータースポーツシートレールを付けられそうだ。

#5 井上尚志選手 まんさくレストアパーツBS86

BRIDE XERO CS / ニューFGシートレール装着



ジータ3からゼロCSに交換するタイミングで、新しいレール（FG）を装着することにしました。交換する前は、サスペンションのプリロードのパンプタッチしたところの設定が、大体このぐらいだろうと思ってセットしていたのですが、もう少し細かく詰められると感じました。とくに大きなカーブを走行するときに、横Gを身体全体を支えながら操作していたのがなくなり、運転がラクになった感じがします。



#38 神谷裕幸選手 N中部GRGミッドレス86

BRIDE XERO CS / ニューFGシートレール装着



新しいシートレールは、これまでのFGと比較して剛性がすごく上がった感じがします。それにより、ブレーキの踏力アップやステアリング操作など、運転全体に余裕が生まれたように思います。今までだと、シートが動くことを前提に操作していたのが、解消されたことでタイムアップにもつながると思います。これまでのシートレールだと、サーキット走行の後に感じていた疲労感が軽減されたと感じました。



クラブマンOPEN優勝者も BRIDE装着

#559 岡田 整選手 ADVAN MAX ORIDO 86

第2戦クラブマンシリーズOPENで優勝した岡田 整選手もブリッド・ジータ3を愛用する。「僕は、このシートで1から運転を学びました。ブリッドのシートに信頼をおいていますし、このシートがあったから優勝できたと思います」と、喜びを語っていた。





純正シートをホームチェアにする マルチキャスターPRO 86/BRZタイプ

4万4000円

車両にスポーツシートを装着したときに、どうしても邪魔になるのが純正シートだ。ブリッドのマルチキャスターPROを使えば、ホームチェアなどで家のなかで活躍させることができる。



リクライニング機構の強度は、既存モデルよりも格段にアップしている。また、ワンタッチ式リクライニングレバーが新設計され、より操作しやすいタイプになった



シェルは、FRP製シルバーシェル(右)と、スーパーアラミド製ブラックシェルの2タイプが容易されている。いずれも保安基準適合モデルになる

簡単にリクライニングできる本格派バケットシートが登場 STRADIAⅢ (ストラディア・スリー)

19万8000~25万8500円

バケットシートの性能をもちながら、レバー式リクライニング機構を備えるストラディア3。座面には6点式ハーネス用ホールを用意するなど、モータースポーツにも対応する本格派シート

FRP製シルバーシェル・
ブラック

FRP製シルバーシェル・
グラデーションロゴ

スーパーアラミド製
ブラックシェル・レッド



インテリアのことはブリッドにお任せ！ 車載用空気洗浄機能付オゾン除菌脱臭機 BRIDE AIR BUSTER PORTABLE BRIDE EDITION

近日発売 三友商事 ☎06-6262-6123 <https://www.sanyu-syoji.co.jp>

コロナ禍の今だから、車内の除菌にも気を使いたい。ブリッドから、そんなあなたにピッタリの除菌脱臭機が登場する。その仕組みはオゾンを使った本格派。空気中の酸素をもとに電気分解で除菌脱臭するので薬剤などを必要としない最先端のエアフレッシュナーなのだ。ウイルスや花粉、雑菌、カビなどを除去してくれる頼れるマシンだ。ドリンクホルダーにジャストフィット！ USB対応なので車内はもちろんオフィスなどでも活躍しそうだ。



上部にもブリッドのイメージキャラクターがプリントされる。この色が変わることで作動状態を知らせてくれるのだ



本体内部には、フィルターを備えているので空気中のチリや花粉も除去。オゾン効果が相まって空気を浄化する



USB電源で作動するのでクルマだけでなく、オフィスや家庭でも活躍する。持ち運びしやすい500mlのペットボトルサイズだ